


# 令和6年度 安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援事業 の募集を開始します！

東京都及び（公財）東京都中小企業振興公社は、安全・安心な東京を実現するとともに東京の産業の活性化を図るため、防災・減災、感染症対策などをテーマとする都内中小企業者等の製品や技術の開発・改良から普及促進までを支援します。

## 1 助成事業について (1) 概要

対象者	東京都内に本店又は支店で実質的な事業活動を引き続き1年以上行っている中小企業者(会社及び個人事業主)等
支援対象分野	防災・減災、感染症対策、事業リスク対策、セキュリティ、子供の安全対策、フェーズフリー
助成限度額	(1)＜開発・改良フェーズ＞【必須】 実用化に向けた開発・改良に要する経費助成:助成限度額1,500万円(助成率2/3以内) (2)＜普及促進フェーズ＞【任意】 ①先導的ユーザーへの導入費用助成:助成限度額200万円(助成率1/2以内) ②展示会出展・広告費助成:助成限度額150万円(助成率1/2以内) ①②合計の助成限度額は350万円
対象期間	(1)＜開発・改良フェーズ＞ 令和6年11月1日から令和8年7月31日まで(1年9か月以内) (2)＜普及促進フェーズ＞ 上記(1)の終了から1年以内又は令和9年7月31日のうち早い日
対象経費	(1)＜開発・改良フェーズ＞ 実用化に向けた開発・改良に要する以下の経費 ①原材料・副資材費 ②機械装置・工具器具費 ③委託費 ④産業財産権出願・導入費 ⑤直接人件費 (2)＜普及促進フェーズ＞ 実用化製品等の普及に要する経費 ⑥原材料・副資材費 ⑦機械装置・工具器具費 ⑧委託費 ⑨直接人件費 ⑩展示会出展費(オンライン展示会を含む) ⑪広告費

## (2) 申請方法等

申請前エントリー	令和6年4月10日(水)～7月3日(水) 公社ホームページから登録してください。
申請書提出期間	令和6年6月26日(水)～7月3日(水) Jグランツによる電子申請 公社ホームページから電子申請のご案内をご確認ください。
審査期間	書類審査(一次) ～8月下旬 面接審査(二次) 9月中旬 一次審査を通過した申請者のみ実施します。 総合審査 10月上旬 状況により変更となる場合があります。
助成対象者決定	令和6年11月1日通知予定 審査結果は、可否に関わらず全ての申請者にJグランツを通じてお知らせします。
募集要項・ 申請書様式等	公社ホームページからダウンロードしてください。  <a href="https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/anzen-anshin.html">https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/anzen-anshin.html</a>

## 2 専門家派遣の実施について

「安全・安心」をテーマとする製品開発・改良に取り組む都内中小企業に対し、無料で専門家を派遣し、個別具体的な課題解決のお手伝いをいたします(1社あたり最大8回まで)。

### 《主な相談事例》

- アイデアの具体化において、専門家のアドバイスがほしい
  - 製品開発を伴う事業計画策定のアドバイスがほしい
  - 製品開発・改良に伴う技術的課題に対する、専門家の知見を聞きたい
- ※助成金の申請に限らず、ご利用いただけます

### 《専門家例》

中小企業診断士、技術士、防災士、デザイナー、ITコーディネータ、フェーズフリー協会認定専門家等

### 問い合わせ先

#### 【制度全般に関すること】

産業労働局商工部創業支援課  
電話 03-5320-4762

#### 【①助成金に関すること②専門家派遣に関すること】

(公財)東京都中小企業振興公社

- ①助成課 電話03-3251-7894・7895
- ②総合支援課 電話03-3251-7917



本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。

戦略12 稼ぐ東京・イノベーション戦略「次世代につなぐ中小企業・地域産業活性化プロジェクト」

※本事業は、令和6年度歳入歳出予算が令和6年3月31日までに東京都議会において可決された場合に、令和6年4月1日から実施されます。